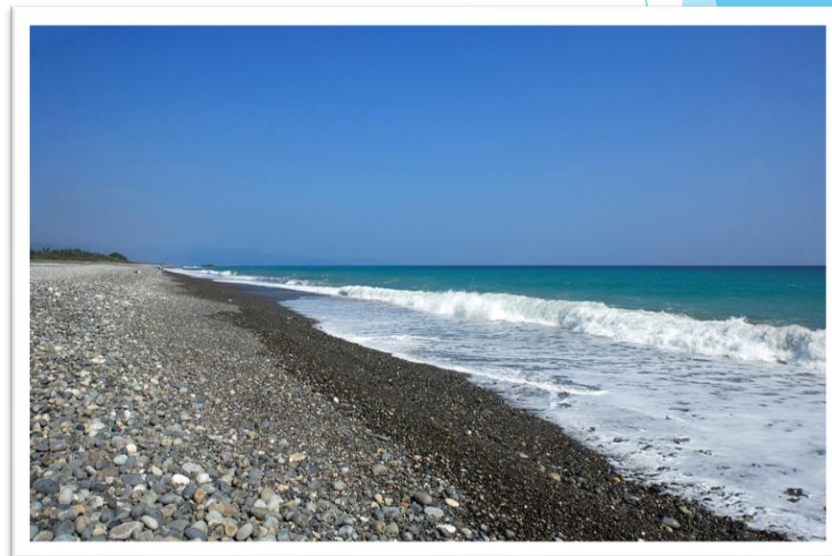


令和6年度 当初予算の概要



紀宝町



目次

予算編成の基本方針	・・・ P. 1
令和6年度当初予算会計別総括表	・・・ P. 2
令和6年度一般会計予算（歳入）	・・・ P. 3
令和6年度一般会計予算（歳出・款別）	・・・ P. 4
主要事業一覧	・・・ P. 5～P. 17

予算編成の基本方針

「海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち」を将来像として、町民一人ひとりが地域に愛着を持って歩みを進めるとともに、みんなが主役のまちづくりを進めております。

令和6年度予算編成にむけては、「第2次紀宝町総合計画」後期基本計画及び「第2次紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の3年目に入り、「健康と生活を守り安心して暮らせるまちづくりの推進」、「住民との連携によるさらなる福祉サービスの向上」、「教育・子育て環境の充実」、「防災・減災、高速道路時代に相応した情報発信と産業振興」、「若い世代が地域で活躍できる環境づくり」の5つの柱を念頭におき、引き続き、各分野の施策や事業を着実に展開していきます。

5つの基本目標

「第2次紀宝町総合計画」及び「第2期紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいて下記の5つの基本目標を設定しております。

- 基本目標1** 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり
- 基本目標2** とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり
- 基本目標3** 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり
- 基本目標4** いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり
- 基本目標5** 住民と行政の協働によるまちづくり

令和6年度当初予算会計別総括表

(単位：千円)

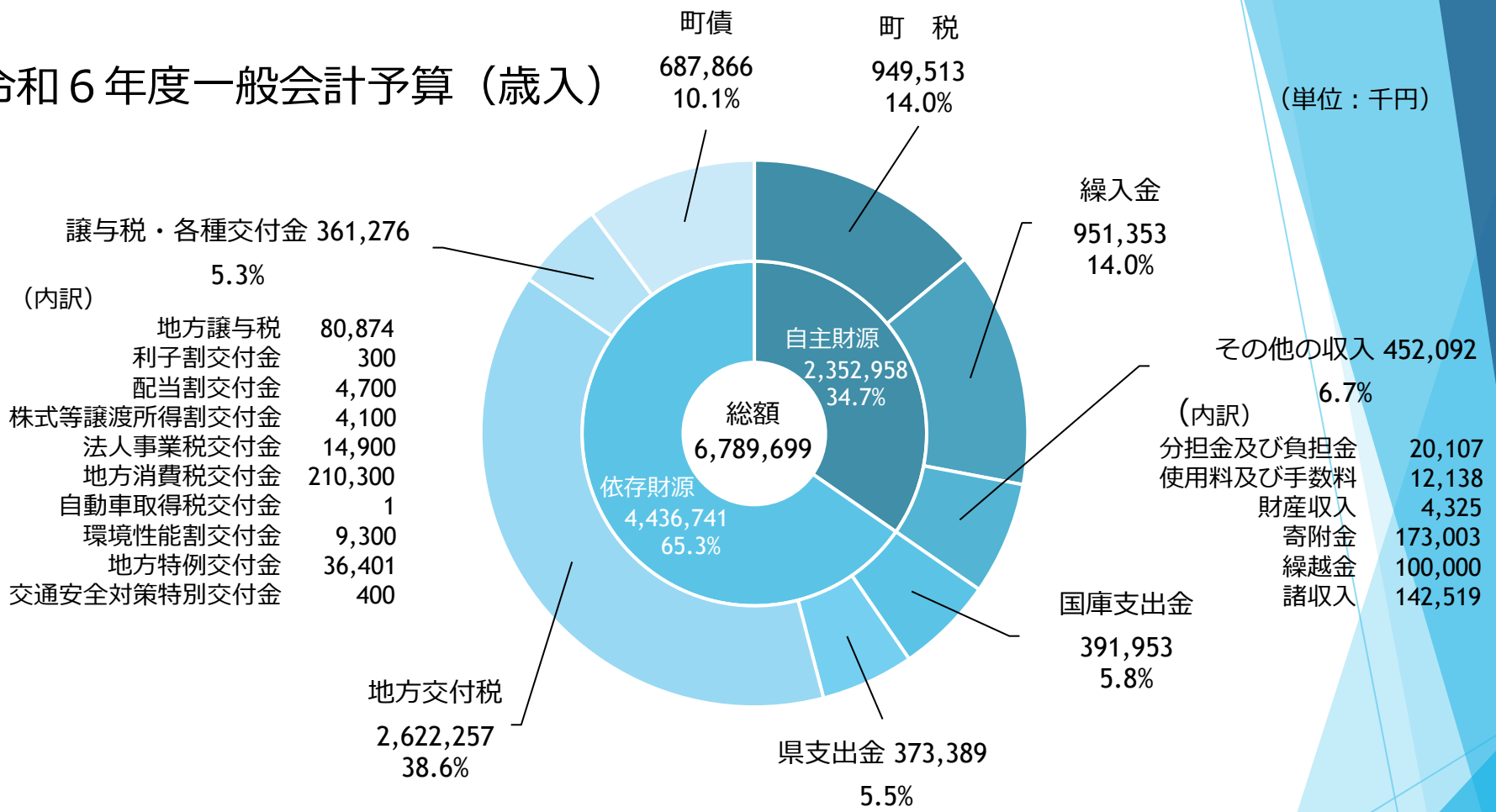
会 計	令和6年度	令和5年度	増 減	
一般会計	6,789,699	6,151,991	637,708	10.4%
特別会計	1,836,191	1,897,490	▲ 61,299	▲3.2%
国民健康保険特別会計	1,352,543	1,295,877	56,666	4.4%
後期高齢者医療特別会計	342,169	316,620	25,549	8.1%
診療所事業特別会計	111,877	109,760	2,117	1.9%
訪問看護ステーション事業特別会計	29,602	—	—	—
町営浄化槽整備推進事業特別会計	—	175,233	—	—
公営企業会計	627,072	393,380	233,692	59.4%
水道事業特別会計	382,383	393,380	▲ 10,997	▲2.8%
町営浄化槽整備推進事業特別会計	244,689	—	—	—
合 計	9,252,962	8,442,861	810,101	9.6%

※訪問看護ステーション事業特別会計は、令和6年度より設置

※町営浄化槽整備推進事業特別会計は、令和6年度より公営企業会計に移行したため、令和5年度予算を「—」で表示

令和6年度一般会計予算（歳入）

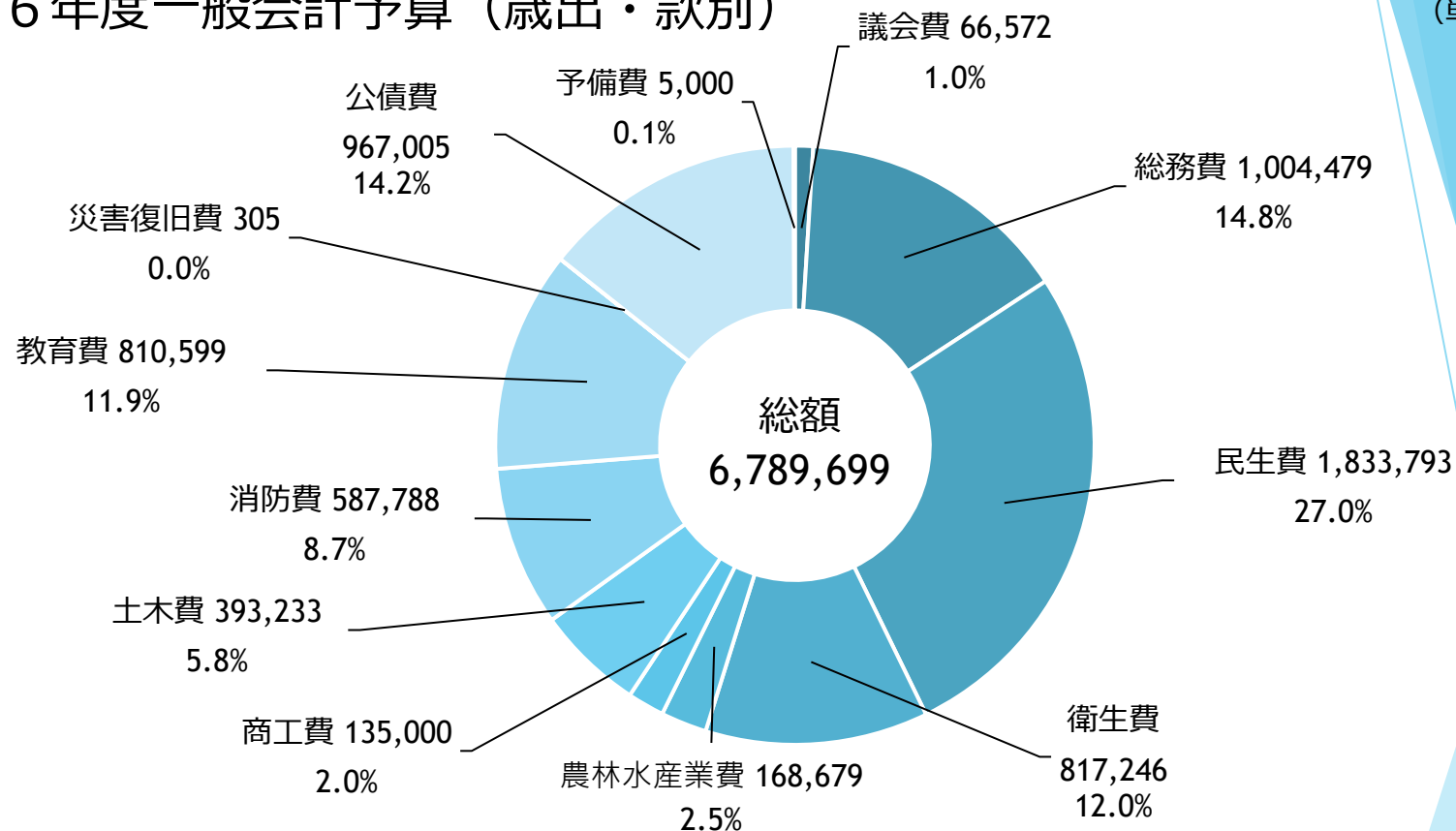
（単位：千円）



歳入では、町債は、津波避難タワーの整備や給食センターの改修等の事業が増え、借入額が増額するため、前年度当初予算より、2億8,245万8千円増の6億8,786万6千円を計上しています。寄附金は、ふるさと納税寄附金の増額を見込んでおり、前年度当初予算より、7,450万2千円増の1億7,300万3千円を計上しています。町税は、町民税の定額減税等に伴い、前年度当初予算より、4,817万1千円減の9億4,951万3千円を計上しています。

令和6年度一般会計予算（歳出・款別）

（単位：千円）



歳出では、教育費は、給食センターや鵜殿体育館の改修等により普通建設事業費が増額したため、前年度当初予算より2億3,334万2千円増の8億1,059万9千円を計上しています。消防費は、津波避難タワーの整備等により普通建設事業費が増額したため、前年度当初予算より2億1,760万円増の5億8,778万8千円を計上しています。

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり①

自転車用ヘルメット購入補助事業 2,000千円

新規

自転車用ヘルメットの着用を促進するため、ヘルメット購入者に対し、費用の一部を補助します。

補助内容：購入費の1/2
(最大2,000円)

※使用者1人につき、
ヘルメット1個かつ1回限り



担当課：総務課

高齢者運転免許証自主返納支援事業
1,500千円

継続

運転免許証を自主返納した65歳以上の方に、交通手段の支援のためにタクシー利用券と共通商品券を支給します。

タクシー利用券（2万円分）
及び商品券（1万円分）を支給



担当課：総務課

消防団車両更新事業 15,000千円

新規

消防車両の更新計画に基づき、消防団第3分団で配備している小型動力ポンプ積載自動車を更新します。



担当課：総務課(防災対策室)

津波避難路ブロック塀等除却改修補助事業
2,000千円

拡充

避難路等に面する危険なブロック塀等の除去又は改修にかかる費用の一部を補助します。

補助内容：事業費の2/3
(最大20万円)



担当課：総務課(防災対策室)

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり②

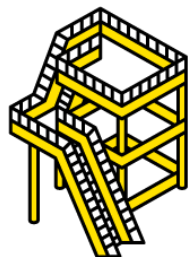
津波避難タワー整備事業 237,430千円

新規

近くの安全な高台等への避難が困難と想定される地域に、緊急的に一時避難をするための避難タワーを整備します。

設置予定場所

- ・ 鵜殿地区：2箇所
- ・ 井田地区：1箇所



担当課：総務課（防災対策室）

蓄電池式避難誘導灯整備事業 15,610千円

継続

停電時や夜間の避難がスムーズにできるよう、蓄電池式の外灯を主要避難路に整備します。

70基新設予定



担当課：総務課（防災対策室）

災害時通信機器整備事業 6,800千円

新規

災害対策本部の代替施設である「まなびの郷」に、通信機器（デジタル簡易無線機）の送受信設備を整備します。



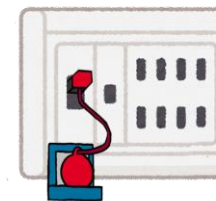
担当課：総務課（防災対策室）

感震ブレーカー購入補助事業 3,000千円

新規

地震に伴う通電火災を予防することを目的に、地震の揺れによってブレーカーが自動的に落ちる機器の購入にかかる費用の一部を補助します。

補助上限：3,000円



担当課：総務課（防災対策室）

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり③

木造住宅耐震補強補助事業 1,380千円

継続

昭和56年5月31日以前に着工された住宅について、無料で耐震診断を行ったのち、耐震設計・耐震補強工事・リフォームにかかる費用の一部を補助します。

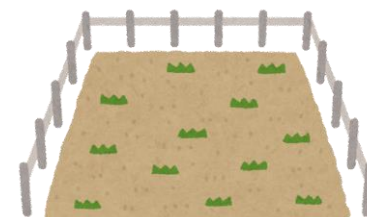


担当課:総務課(防災対策室)

町有地造成事業 35,500千円

新規

移住定住の促進を図るため、鵜殿上野平地区の測量設計、造成等を実施し、分譲します。



担当課:企画調整課、基盤整備課

若者応援民間賃貸住宅家賃助成事業
4,800千円

新規

若者の定住を促進し、地域の活性化を図るため、R6.4.1以降に転入・転居された方を対象に、町内の民間賃貸住宅の借上げに対し、助成します。

対象:40歳未満

補助内容:月額家賃の1/2
(月額上限2万円、最長24か月)



担当課:企画調整課

マイホーム取得資金利子補給金事業 3,000千円

新規

R6.4.1以降に金融機関からマイホーム取得資金の融資を受け、町内に本人及びその家族が居住する新築または中古住宅を取得した方へ融資利子に対し、補給金を支給します。

(最初の償還月から起算して60カ月、申請年度中に支払った利子の1/2以内の額、上限10万円、年齢制限なし)



担当課:企画調整課

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり④

結婚新生活支援補助事業 4,500千円

継続

結婚を機に住居を購入、または住居を借りるための費用（引越し費用含む）を補助します。

夫婦ともに39歳以下の新婚世帯

：最大30万円

夫婦ともに29歳以下の新婚世帯

：最大60万円

※所得制限あり



担当課：企画調整課

空き家対策関連事業 15,050千円

継続

空き家の解体・活用を円滑に推進することを図るため、プロジェクトチームにおいて、実態把握や活用の検討を進めます。

- ・解体助成金 7,500千円
- ・地域おこし協力隊 2,800千円
- ・空き家バンク 1,250千円
- ・空き家改修・リノベーション 2,500千円
- ・空き家活用促進 1,000千円



担当課：企画調整課、基盤整備課

高齢者等おでかけ応援電動車等購入支援事業 2,040千円

継続

高齢者等の移動手段の確保を図り、社会参加の促進、心身の健康増進、介護予防の推進などを目的とし、電動車等の購入を支援します。（65歳以上で運転免許証を未保有、自主返納された方、または身体障害者手帳をお持ちの方）

電動車いす：上限14万円

電動アシスト自転車：上限5万円

電動アシスト三輪車：上限7万円

三輪車：上限3万円

※自主返納された方は上乗せあり



担当課：企画調整課

塵芥収集車両更新事業 9,632千円

新規

塵芥収集車の更新計画に基づき、3tパッカー車を更新します。



担当課：環境衛生課

基本目標2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり①

医療費助成事業 67,880千円

拡充

医療費窓口無料化の対象年齢を18歳年度末まで拡大し、保険診療の自己負担分を助成します。(一部対象外)

- ・ こども医療費等助成事業：30,000千円
- ・ ひとり親家庭医療費助成事業：7,922千円
- ・ 障がい者医療費助成事業：29,958千円



担当課:福祉課

チャイルドシート購入事業 1,020千円

拡充

6歳未満の幼児の保護者に対し、チャイルドシートの購入に要する経費の一部を助成します。

- 第1子：取得価格の1/2 (上限1万円)
- 第2子：取得価格の2/3 (上限1万5千円)
- 第3子：取得価格の3/4 (上限2万円)

※ 子ども一人に対し2回まで



担当課:福祉課

出産祝い金事業 4,900千円

継続

合計特殊出生率の向上による人口減少対策を図り、「まちの宝」の誕生を祝うため、出産祝い金を支給します。

- 第2子：10万円
- 第3子：20万円
- 第4子以上：30万円



担当課:福祉課

保育所等給食費無償化事業 10,346千円

継続

子育て支援、少子化対策として、保育所等の給食費の無償化を実施します。

- ・ 保育所：9,592千円
- ・ 児童発達支援施設：754千円



担当課:福祉課

基本目標2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり②

保育所保育料等第2子以降無償化事業
10,875千円

継続

子育て支援、少子化対策として、第2子以降の保育所保育料等の無償化を実施します。

- ・ 保育所：10,599千円
- ・ 児童発達支援施設：276千円



担当課:福祉課

保育所ICT環境整備事業 8,185千円

新規

保育所における業務のICT化を推進し、保護者の利便性の向上と保育サービスの充実を図るため、町内全保育所に保育業務総合支援システムを導入します。



担当課:福祉課

高齢者補聴器購入費助成事業 600千円

新規

高齢者の社会参加及び地域交流を支援するため、聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に補聴器の購入に要する費用を助成します。

補助上限：3万円



担当課:福祉課

ひとり親家庭小学校入学祝金支給事業

拡充

小学校に入学する児童を養育するひとり親家庭に対し、小学校入学祝金として一人あたり3万円を支給します。



担当課:福祉課

基本目標2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり③

お昼寝教育環境整備事業 1,597千円

新規

保育の質の向上と保護者負担の軽減を図るため、町内全保育所に午睡用ベッドを導入します。



担当課:福祉課

医療的ケア児在宅レスパイト業務委託事業
720千円

新規

在宅の医療的ケア児及びその看護や介護を行う家族の負担を軽減することを目的とし、町から委託を受けた事業者が訪問看護療養費の適用を超える自宅利用や訪問看護療養費の適用外となる自宅外での訪問看護サービスを提供します。



補助内容: **1時間7,500円**
(上限年間48時間)

担当課:福祉課

紀宝町地域医療研修センター事業 4,637千円

継続

オンライン会議システムを用いた地域医療研修やシンポジウム等を開催し、町民への地域医療普及活動を実施します。

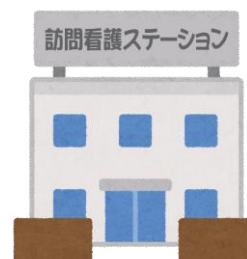


担当課:みらい健康課

町立訪問看護ステーション整備事業
112,102千円

新規

町立訪問看護ステーション等複合施設を運営するため、旧鶺殿保育所を改修します。



担当課:みらい健康課

基本目標2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり④

地域子育て支援拠点事業 8,004千円

継続

育児不安等についての相談指導、子育てサークルの育成・支援等、子どもの健やかな育ちを支援するため、紀宝町地域子育て支援センター事業を実施します。



担当課:みらい健康課

子育て用品支給事業 500千円

新規

1歳までの乳児を養育している家庭へ、おむつやおしりふきなどの子育て用品等を支給します。



担当課:みらい健康課

不妊治療支援事業 3,965千円

継続

遠方の医療機関において不妊治療を受ける際に、通院に要した交通費及び宿泊費を助成します。

補助上限

交通費: **2万5千円**

(1回の通院につき)

宿泊費: **5千円**

(1回の通院につき)

(1泊限り、付き添い1名含む)



担当課:みらい健康課

介護予防事業 15,913千円

継続

各種運動教室のさらなる充実を図るため、フィットネスジムと連携した体験トレーニングを実践し、介護予防の啓発・周知とあわせ、高齢者の自主的な取り組みを支援します。



担当課:みらい健康課

基本目標3. 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり①

地域振興拠点施設基本構想作成委託事業
20,000千円

新規

紀宝熊野道路沿いに国が整備を検討している防災拠点施設周辺に、地域拠点施設を整備していくための基本構想を作成します。



担当課:企画調整課

新宮紀宝道路開通記念イベント実行委員会負担金
5,000千円

新規

開通を迎えるにあたり、地域の機運醸成や活性化を図るとともに、地域の魅力や念願である道路の完成について情報発信することを目的として、記念イベントを開催します。



担当課:企画調整課

移住体験ツアー負担金 2,000千円

新規

尾鷲市・熊野市・御浜町との合同により都市部等に在住する移住検討者に対し、田舎暮らし体験ツアーを実施します。



担当課:企画調整課

移住支援金補助事業 3,000千円

継続

移住定住の促進を図るため、東京圏から移住し、要件を満たした場合に支援金を支給します。

補助内容

世帯：100万円
(子育て加算100万円/人)

単身：60万円



担当課:企画調整課

基本目標3. 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり②

婚活支援事業 1,801千円

継続

当地域内での出会いの場を創出し、婚活を支援するため、婚活イベントや交流イベント及び婚活セミナーを開催します。



担当課:企画調整課

地方創生子育て移住定住促進関連事業
(雇用マッチング事業) 1,200千円

継続

少子化の影響等により求人が困難となっている事業者の支援を図るため、町内企業の情報発信(冊子の作成)や、就職説明会を行います。



担当課:産業振興課

創業支援助成事業 2,000千円

継続

町内での創業を促進させ、商工の活性化を図るため、起業する際に必要な改修工事費等の補助を行います。



補助内容: **事業費の1/2**
(上限50万円)

担当課:産業振興課

木造住宅建設促進事業 7,500千円

継続

移住定住の促進を図るため、町内にて熊野材を使用し、新築・増築する者に対して補助を行います。

補助上限: **50万円**



担当課:産業振興課

基本目標4. いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり①

給食費無償化事業 34,944千円

継続

子育て世帯の経済的な負担の軽減を図り、子どもの育てやすい環境を整え、子育て世帯の定住を促進するため、給食費の無償化を実施します。

- ・幼稚園：2,744千円
- ・小学校：20,273千円
- ・中学校：10,925千円
- ・特別支援学校等（小・中）
：1,002千円



担当課：教育課

給食センター改修事業 89,991千円

新規

長寿命化、適切な維持管理のため、老朽化した箇所の改修工事を行い安全面・衛生面・機能面の充実を図ります。



担当課：教育課

検定チャレンジ補助事業 1,500千円

新規

小・中・高校生の学習意欲及び学力向上と経済的負担の軽減を目的に、TOEIC・英検・数検・漢検等の様々な検定料を補助します。

対象：町内に住民登録のある小・中・高校生
補助対象：**検定料の1/2**
(年間上限4,000円)
※1人につき年2回まで



担当課：教育課

鵜殿体育館改修事業 76,896千円

新規

長寿命化、適切な維持管理のため、屋根の葺き替え及び老朽化した箇所の改修工事を行い、安心・安全面の充実を図ります。



担当課：教育課

基本目標4. いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり②

サマースクール事業・ウインタースクール事業
放課後サポートスクール事業 2,562千円

継続

放課後や長期休業中に学習時間を設定し、講師が児童の自主学習を支援することにより、学習に対する意欲の喚起と学力向上を図ります。



担当課:教育課

校内教育支援センター設置事業 317千円

新規

不登校、いじめ対策として、「誰一人取り残されない学びの保障」に向けた取組みの充実に向けて、矢淵中学校内に校内教育支援センターを設置します。



担当課:教育課

元気キッズ体験学習事業 1,400千円

継続

児童生徒が、紀宝町の歴史文化等に触れる体験型学習事業を行います。



担当課:教育課

京城跡保存・活用・整備事業 655千円

継続

京城跡保存活用計画に基づき、京城跡保存・活用・整備検討委員会において協議
・検討を重ね、案内看板の設置や支障木の伐採などの環境整備を行います。



担当課:教育課

基本目標5. 住民と行政の協働によるまちづくり

集会施設電気料・水道料補助事業 2,060千円

継続

利用料収入の減少、電気料の値上げ等により厳しい財政状況である集会施設（23施設）の電気料及び水道料を一部補助します。



担当課:総務課

石川県中能登町との交流事業 1,405千円

継続

姉妹町提携・災害時相互応援協定を締結している石川県中能登町との交流を図ります。



担当課:企画調整課

DX推進事業 3,872千円

継続

進化したIT技術を活用することで、町民の利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図ります。

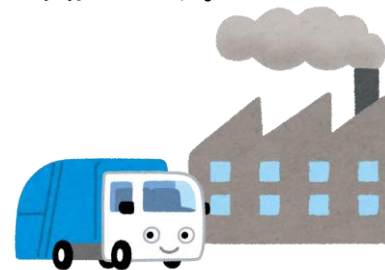


担当課:企画調整課

広域可燃ごみ処理施設整備事業
(東紀州環境施設組合負担金) 33,198千円

継続

令和10年度稼働予定の広域可燃ごみ処理施設整備に係る負担金で、2市3町で分担し負担します。



担当課:環境衛生課